

園田学園大学・園田学園女子大学短期大学部図書館報

RENDEZ VOUS

(ランデブー)



園田学園大学図書館
図書館長・経営学部ビジネス学科 教授
大江 篤

この夏、東京・本駒込にある東洋文庫ミュージアムで、企画展『「怖い」本』を見る機会がありました。東洋文庫は、アジア全域の歴史と文化を対象とする研究図書館・ミュージアムで、1924年に設立されました。現在は、約100万冊におよぶ資料を収蔵し、国宝や重要文化財を含む貴重な本、地図、絵画などを展示する場としても知られています。研究者のための専門的な図書館であると同時に、東洋学のおもしろさを多くの人に伝える開かれた場所でもあります。



今回の企画展では、地獄や怨霊、妖怪、災害、

刑罰など、昔の人びとが

「怖い」と感じてきたも

のが、本や絵図を通して

紹介されていました。

会場を歩いていると、

「怖い」という気持ちは、

ただ避けたいものでは

なく、知らない世界に

近づくための入口でもあるのだと感じました。よく

わからないもの、不思議なものに出会ったとき、

人はそれを物語にし、書き残し、誰かに伝えてきま

した。怖さは、時代や場所によって姿を変えながら

も、人が世界を理解しようとする力と結びついてい

るのだと思います。

図書館にも、そんな出会いがたくさんあります。

授業のために探していた本のとなりに、ふと気にな

る一冊を見つけることがあります。題名に惹かれて

開いた本が、知らなかった歴史や遠い国の暮らしへ

連れて行ってくれることもあります。読みやすい本

だけでなく、少しむずかしい本、少し 不気味な本、

すぐには意味がわからない本も、私たちの考え方や

感じ方を広げてくれます。本は、いつもすぐに答え

を教えてくれるわけではありません。むしろ、問い

を残したり、もう少し考えてみようと思わせたりし

ます。そこに、本と出会うおもしろさがあります。

園田学園大学図書館が、学生の皆さんにとって、

安心して迷い、寄り道し、思いがけない一冊に出会

える場所でありたいと願っています。

先生のオススメ図書



【総合健康学科】 三角さやか先生
『保健と体育のカリキュラム・マネジメント：領域を「はみ出していく」実践論』
神谷拓編著 創文企画、2026 年
請求番号：375.49/KT

この本では、保健や体育の授業と、特別活動や部活動を関連づけた実践が紹介されています。中学校の部活動が地域移行していく時代にはなりましたが、保健や体育の授業が教科外活動や課題活動と結びつくことで何が生まれるのか。今後、保健体育教員を目指す人は一度読んでおくといいと思います。



【食マネジメント学科】 眞木優子先生
『世界の台所探検：料理から暮らしと社会がみえる』
岡根谷実里著 青幻舎、2020 年
請求番号：596.04/OM

世界各地の家庭の台所を訪ね、料理と一緒に作りながら、その土地の暮らしや文化、社会の背景を描いたエッセイです。食材や調理道具、料理の工夫から、気候や経済事情、家族のあり方、人々の価値観や歴史まで見えてくるところが魅力です。文章と写真からも、世界の人々の日常が伝わります。旅に出たくなる一冊です。



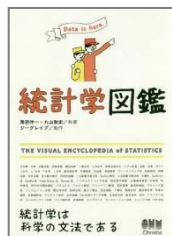
【人間看護学科】 奥野亜希先生
『考察する若者たち』
三宅香帆著 PHP 研究所、2025 年
請求番号：367.68/MK

「考察」「推し」「界限」「Chat GPT」「MBTI」など、私たちの身近にある話題から、今の時代の価値観や考え方を読み解く一冊です。なぜ私たちは「正解」や「最適解」を求めてしまうのでしょうか。普段何気なくしていることを振り返り、自分なりに考え、感じることの面白さに気づかせてくれます。



【こども学科】 平野達郎先生
『カーネギー話し方入門』
D・カーネギー著 市野安雄 訳
創元社、2000 年
請求番号：受入準備中

人前で話す恐怖を克服し、自信を築くための実践的指南書であり、歴史的な名著です。カーネギーは上手な話し方は才能ではなく、徹底した準備と練習で誰でも習得できると説きます。自らの経験に基づき、心からの熱意で語りかけることで、聴衆の心を動かすコミュニケーションの真髄を教えてくれます。



【ビジネス学科】 小田桐良一先生
『統計学図鑑』
栗原伸一・丸山敦史共著 オーム社、2017 年
請求番号：417/KS

一口に平均といっても、実は何種類もあります。どれを選ぶかで見えてくるものは変わり、ばらつきを見ずに平均だけを眺めてもデータの実態はつかめません。本書は手法ごとに図とイラストで整理し、それぞれがどんな場面で使えるのかまで示してくれます。第1章の記述統計学だけでも、データの見方が変わるはずです。



【幼児教育学科】 辻陽子先生
『落花は枝に還らずとも 会津藩士・秋月悌次郎』上・下巻
中村彰彦著 中央公論新社、2004 年
請求番号：受入準備中

小泉八雲に「神のような人」と評された秋月悌次郎の物語。幕末という乱世を会津藩士として駆け抜けたにもかかわらず、秋月の人となりが素晴らしく、見習うべきところが大いにあります。下巻の竹内洋の解説も必読です。

教員著作の紹介（2025 年 8 月～2026 年 8 月 寄贈受付分）

大江 篤	経営学部 ビジネス学科 教授	『尼崎市の 100 年』、大江篤監修、樹林舎、2025 年
田和 正孝	園田学園大学 シニア専修コース講師（関西学院大学名誉教授）	『明石浦漁業誌』、田和正孝編、明石浦漁業協同組合、2025 年
阿久根 賢一	学校法人園田学園 副理事長 園田学園大学 特命教授	『認知症は支援でここまで変わる ～症状の軽減・改善・消失を目指す、関わり方と環境を整えるケアメソッド～』、阿久根賢一著、プレジデント社、2026 年
野村 宗訓	経営学部 ビジネス学科 教授	『人と地域を動かす交通 陸・海・空ノモビリティ×ツーリズム』、野村宗訓[ほか]編著、成山堂書店、2026 年
浜口 尚	園田学園女子大学短期大学部 名誉教授	『捕鯨とアザラシ漁の文化人類学 ～北大西洋域における反捕鯨運動とロック・ミュージック～』、浜口尚著、岩田書院、2026 年



秋の展示～紹介～

～暑い夏が終わり、灯火親しむ秋となりました。
図書館では、二つのテーマで展示をしています。～

大展示「秋の夜長にミステリー」

名探偵の華麗な推理、じりじり追い詰められるサスペンス、
日常生活の中でのちょっとした謎解き・・・ 一口にミステリーと言っても多様です。

10月7日は、「ミステリー記念日」です！この秋、時間を忘れて謎めいた世界へ
足を踏み入れてください。そして、謎が解けていく爽快感を味わってください。



*ミニ展示*学生企画展示「秋コレ2026！！」

学生スタッフ3名が考えた学生展示企画です。

ファッションや食、スポーツ、芸術、音楽、読書など、秋にピッタリなイベントを集めて紹介しています。
興味が湧くように工夫を凝らしたポップにも注目してください！

秋以降冬にかけても『クリスマス』『冬の楽しみ』などのテーマで展示企画を考えています。学生スタッフ
主体の個性的な企画第2弾もあります。楽しみにお待ちください。
(担当：山北、市川)

園田学園大学図書館の事業活動報告（2025/9/30～2026/9/30）

2025 年	
9月30日	図書館報『ランデブー』 第52号を発行 図書館 HP▶ランデブー 
10月	蔵書点検の実施
2026 年	
3月1日	『園田学園大学論文集』 第60号を発刊 図書館 HP▶論文集 
	書庫整理の実施
4月	新1年次生「初年次演習・図書館見学」 受入れ
4月～6月	文献検索指導の実施
7月～8月	夏休み「中高生対象 自習室開放」の実施
8月	書庫整理の実施
9月30日	図書館報『ランデブー』第53号を発行

□展示タイトル

2025 年	
9月	・秋は読書でのんびりと
9月～10月	・昭和100年～ワタシの思うショウワ～
12月～3月	・この冬何して過ごす？
2026 年	
1月～3月	・舞台も映像も本から始まった～アイドルたちが 命を吹き込んだ原作小説を一挙展示！～
4月～5月	・新生活応援 ・レポートの書き方
5月	・ヨシタケシンスケ（作家紹介）
6月～7月	・学科紹介 ・小説貸出ランキング ・高田郁（作家紹介）
7月～9月	・夏を楽しもう！ ・学科紹介 ・東野圭吾（作家紹介）

□学生スタッフの取り組み～紹介～□

学生証の取り扱いには注意しましょう～図書館利用のための“注意喚起ポスター”
を制作しました。

学生の皆さん、入館の際に学生証を忘れた場合は、カウンターの職員へ一声かけてください。図書の貸出や延長、予約は出来ませんが、
閲覧は可能ですよ。

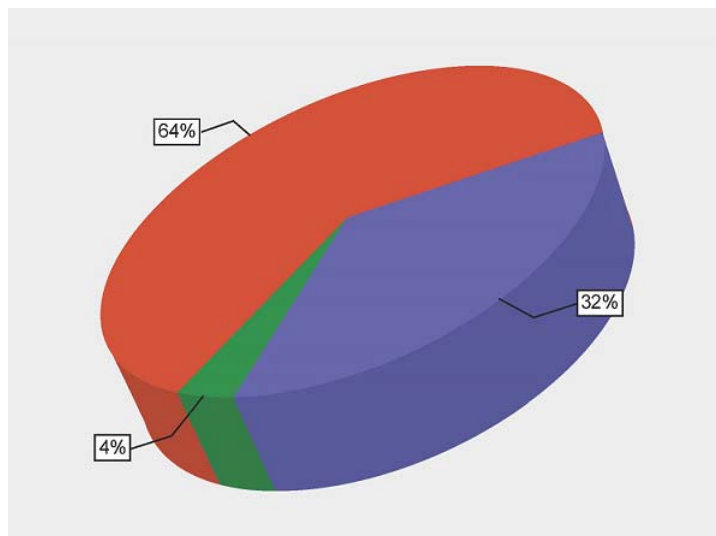
図書館利用ガイド (学生用)



Library Data (2025 年度 利用統計)



《図書館 利用者比率》



《AV ブースコーナー 視聴数》84 件

《レファレンス（文献所在調査・利用指導など）》119 件

《貸出状況》（ ）内 2024 年度

利用者区分	貸出冊数	利用者数
学 生	3,082 冊 (4,724)	1,690 人 (2,313)
教職員	1,187 冊 (1,782)	326 人 (479)
その他	2,291 冊 (2,685)	1,083 人 (1,338)
合 計	6,560 冊 (9,191)	3,099 人 (4,130)

《受入状況》近松研究所含む（ ）内 2024 年度

資料区分	受入数	累計
図 書	和書 864 冊 (2,287)	268,462 冊 (268,872)
	洋書 0 冊 (11)	41,097 冊 (41,099)
	合計 864 冊 (2,298)	309,559 冊 (309,971)
逐次刊行物	546 タイトル (583)	3249 タイトル (3,250)
視聴覚資料	16 点 (44)	15,700 点 (15,697)

《相互協力利用状況》（ ）内 2024 年度

利用区分	受付	依頼
文献複写	150 件 (159)	22 件 (58)
図書貸借	5 件 (9)	5 件 (1)
閲覧	2 件 (2)	1 件 (19)
合 計	157 件 (170)	28 件 (78)

誌名「RENDEZVOUS」の由来

1998 年 3 月発行の 25 号から「図書館ニュース」を誌名変更。一谷宣宏前理事長の命名によるもの、「図書館は、様々な知との出逢いの場であり、本学を離れた後もその知が必要となきには出逢いを求めて来ることができる」との意味を持っている。

編集後記

この春より、図書館Instagramを始めました。今年度「つながりプロジェクト」高林クラスのテーマ、「**図書館の利用者数を増やせ！**」で課題解決に取り組む学生さん達の企画アイデア・強力な後押しがスタートしたきっかけです。

是非フォロー・応援よろしくお願いします。(担当・大野)

*右記画像は、「プロジェクト」学生によるものです。



RENDEZVOUS 園田学園大学・園田学園女子大学短期大学部図書館報 No. 53

図書館 HP



[発行日] 令和 8 年 9 月 30 日 [発行所] 園田学園大学・園田学園女子大学短期大学部図書館
 〒661-8520 尼崎市南塚口町 7 丁目 29-1 Tel : 06-6429-9931 Fax : 06-6429-2822
 E-mail: lib@sonoda-u.ac.jp https://www-uf01.ufinity.jp/sonoda_library/